

第410号 2016年10月3日
弘前大学総務部総務広報課

学術講演会・研究発表会・公開講座

第2回青森家庭少年問題研究会学習会
「性犯罪の予防と薬物依存からの更生」のお知らせ

1. 日時：2016年10月6日（木）18:00～19:30
2. 場所：人文社会科学部校舎4階多目的ホール
3. 対象：本学教職員、学生、一般の方等どなたでも
※事前申し込みは不要です。参加料等も必要ありません。
4. 講師：木崎 智之氏
(ティーンチャレンジ・インターナショナル・ジャパン
エグゼクティブ・ディレクター)
5. 主催：青森家庭少年問題研究会
弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
共催：NPO団体 ファミリー・リカバリー・センター

問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部 平野 潔
電話：0172-39-3199
E-mail：k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

講演会
(2016年度 第2回 青森家庭少年問題研究会学習会)
「性犯罪の予防と
薬物依存からの更生」
講師：木崎 智之氏 (ティーンチャレンジ・
インターナショナル・ジャパン
エグゼクティブ・ディレクター)



【講師紹介】
1971年 川崎で生まれる
1992年 英国ブリストル大学卒業
(社会学・社会政策学専攻)
1998年 フォリンのアジア太平洋
神学大学院卒業 (M.Div.)
2005年 薬物・アルコール依存症更生団体
ティーンチャレンジ・ジャパンを設立
2013年 岡山更生センター開設
▶ 全国各地で家族の相談、病院・刑務所での
面談、高校での薬物乱用防止セミナーや
性犯罪予防セミナーを展開している

日時：2016年10月6日(木) 18:00～19:30
会場：人文社会科学部校舎4階多目的ホール
主催：青森家庭少年問題研究会
弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
共催：NPO団体 ファミリー・リカバリー・センター
※ テーマに関心のある方なら、どなたでも参加できます。
※ 事前申し込み、参加費とも不要です。

【問い合わせ】弘前大学人文社会科学部 平野 潔
E-mail：k-hirano@hirosaki-u.ac.jp tel&fax：0172-39-3199

大学院保健学研究科 第46回生体応答科学研究セミナー開催のお知らせ

大学院保健学研究科生体応答科学研究センターでは、下記の通り第46回生体応答科学研究セミナーを開催いたします。

海外から研究者を迎え、様々な分野での「放射線と健康」に関するテーマについて講演していただき、国際的に活躍できる人材の育成を目指した情報交換を行います。マケドニアの研究者、ハンガリーやアンゴラの学生との交流もできます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時：平成28年10月6日（木） 17:30～19:30
2. 会場：保健学研究科 大学院講義室1（F棟1階）

3. 講師 :

- Dr. Tibor Kovacs,
University of Pannonia, Hungary
Dr. Narongchai Autsavapornporn,
Chiang Mai University, Thailand
Dr. Kevin Kelleher,
Environmental Protection Agency, Ireland

4. お問い合わせ先 :

弘前大学大学院保健学研究科
生体応答科学研究センター事務局
TEL : 0172-39-5454
E-mail : rcbs2016@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学白神自然環境研究所シンポジウム「自然史を学ぶ楽しみ」開催のお知らせ

このたび、下記のとおりシンポジウムを開催しますので、ご案内いたします。

1. 日時 : 2016年10月15日 (土) 14時00分~17時00分
2. 場所 : 弘前大学農学生命科学部 403 講義室
3. 対象 : 本学教職員、学生、一般の方
※事前申込は不要です。

4. 要旨 :

地域の動物相、植物相に関する我々の知識の多くは市民研究者(アマチュア研究者)の活動によってもたらされたものです。当研究所のシンポジウムではこれまで、市民研究者の活動や蓄積されている情報の大切さについて取り上げてきました。これまでの議論の中で、市民研究者の高齢化、若手の人材不足などの問題も話題に上がっていました。

このシンポジウムでは、初心に帰って、自然史を学ぶことの楽しさ、そこから見えてくる物事について、意見を交わします。また、新たな市民研究者を育成するために大学や博物館などの研究機関に何が出来るか、彼らの活動を支援し活性化する方法についても議論したいと思います。

5. プログラム :

【趣旨説明】山岸洋貴(弘前大学白神自然環境研究所)

【講演】

- 大原 昌宏(北海道大学総合学術博物館 副館長)
「自然史を学ぶノウハウを伝えるーパラタクソノミスト講座の取り組みー」
- 岸本 年郎(静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアム 学芸員)
「自然史を学ぶ楽しみ(仮題)」
- 渡辺 修(さっぽろ自然調査館)
「職業として自然史と関わる(仮題)」
- 中村 剛之(弘前大学白神自然環境研究所)
「地方同好会に求められる変化」



【パネルディスカッション】

6. 後援：青森県、環境省東北地方環境事務所、林野庁東北森林管理局、津軽昆虫同好会

7. お問い合わせ先：

弘前大学白神自然環境研究所

電話・FAX：0172-39-3707

e-mail：dhalma@hirosaki-u.ac.jp

第41回弘前大学経済学会大会のお知らせ

この度、弘前大学経済学会は、総合文化祭初日の10月21日(金)に第41回大会を開催いたします。今大会では、日本経済研究所・調査局長兼地域未来研究センター副局長の大西達也氏をお迎えし、「地方創生の経営戦略～全国先進事例に学ぶ～」と題するご講演を頂戴いたします。参加費は無料ですのでどなたでも御参加いただけます。多くの方の御参加を心からお待ち申し上げます。

記

日時：2016年10月21日(金) 14:00～17:40

会場：弘前大学人文社会科学部多目的ホール(人文社会科学部校舎4階)

プログラム

1. 開会挨拶 森 樹男会長(弘前大学人文社会科学部教授) 14:00～14:05
2. 講演
講師 大西 達也氏(日本経済研究所・調査局長兼地域未来研究センター副局長)
演題 地方創生の経営戦略～全国先進事例に学ぶ～ 14:10～15:20
3. 研究発表
発表者 小杉 雅俊氏(弘前大学人文社会科学部准教授) 15:30～16:30
発表題目 品質コストの適用を阻害する要因についての一考察
討論者 内藤 周子氏(弘前大学人文社会科学部准教授)
4. 研究発表
発表者 桑波田 浩之氏(弘前大学人文社会科学部講師) 16:40～17:40
発表題目 The Effect of Information and Communication Technology on CEO's Span of Control: Evidence from Japanese firms
討論者 小谷田 文彦氏(弘前大学人文社会科学部准教授)
5. 懇親会 18:10～20:10

問い合わせ先：細矢浩志

〒036-8560 弘前大学人文社会科学部 弘前大学経済学会事務局

TEL(FAX)：0172-39-3281

E-mail: keizaigakkai@hirosaki-u.ac.jp

**平成28年度 弘前大学大学院保健学研究科
市民公開講座「減塩はアンチエイジング」開催のお知らせ**

健康寿命延伸のための生活習慣病予防は、青森県民にとって喫緊の課題です。本公開講座では、「減塩はアンチエイジング」というテーマで、食習慣が私たちの身体に及ぼす影響を中心に、講師がわかりやすく説明します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成28年10月22日（土）
10：00～11：30

【場 所】弘前大学50周年記念会館
岩木ホール（弘前市文京町1）

【対 象】一般市民、学生等

【参加費】無料（事前申し込み不要）

【内 容】
講演「減塩はアンチエイジング」
講師：弘前大学大学院保健学研究科
教授 長内 智宏 氏

【主 催】弘前大学大学院保健学研究科

【お問い合わせ先】
弘前大学大学院保健学研究科総務グループ
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1
TEL：0172-39-5905
E-mail：jm5905@hirosaki-u.ac.jp

【日時】2016年10月22日(土)
10:00-11:30

【場所】弘前大学創立50周年記念会館
岩木ホール

【対象】一般市民

【主催】弘前大学大学院保健学研究科

【講師】長内 智宏氏
(弘前大学大学院保健学研究科 教授)

【お問い合わせ】
弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ
電話：0172-39-5905
弘前大学創立50周年「50の思い出」弘前大学50周年記念事業

【入場料】無料
申込み：不要

弘前大学理工学部自然エネルギー学科開設記念シンポジウム開催のお知らせ

平成28年度の弘前大学理工学部自然エネルギー学科開設を記念して、青森県内のエネルギー事業に関するシンポジウムを開催いたします。日本エネルギー学会会長の講演や、青森県、弘前市、平川市のエネルギー事業についての説明、弘前大学理工学部自然エネルギー学科の取組紹介など、充実した内容となっております。

講演終了後は情報交換会も開催いたしますので、ぜひご参加下さい。

【日 時】平成28年10月28日（金）14：00～17：20
（情報交換会は17：30～19：30）

【会 場】アートホテル弘前シティ（旧ホテルナクアシティ弘前）
3階 サファイア

【対 象】教職員、学生、一般の方、企業関係者

【参加費】無料 ※情報交換会は会費5,000円

【内 容】開会挨拶
弘前大学長 佐藤 敬
青森県知事 三村 申吾

2016年10月28日(金)
アートホテル弘前シティ(3階サファイア)
プログラム

【開会挨拶】
14:00-14:30
弘前大学長 佐藤 敬
青森県知事 三村 申吾

【オール青森で取り組む「地域創生人材」育成・定着事業(COC+)について】
14:30-14:50
理事(企画担当) 藤原 吉 郎 氏

【自然エネルギーの現状と弘前大学への期待】
14:50-15:30
「(社)日本エネルギー学会会長」
(公財)地球環境産業技術研究機構(RITE)
理事・研究所長 山地 憲治 氏

【青森県の新たなエネルギー産業振興戦略について】
15:30-16:00
青森県エネルギー総合事務局
エネルギー開発戦略グループマネージャー 澤田 潤 氏

【弘前型スマートシティ構想】
16:00-16:30
弘前市都市環境管理事業推進センター・課長 鈴木 純孝 氏

【平川市地域新エネルギービジョン】
16:30-16:40
平川市経済部長 渡辺 昌典 氏、市長 斎藤 芳 氏

【自然エネルギー学科の取組みと地域貢献】
16:50-17:20
弘前大学理工学部自然エネルギー学科長(教授) 阿部 肇 氏

【情報交換会】17:30～19:30
【会 場】アートホテル弘前シティ(3階サファイア) 【申込 必要】
【参加費】5,000円 (税別) ※お申し込み下さい。
【主催】弘前大学理工学部自然エネルギー学科・青森COC+推進機構 協賛/実行地

弘前大学理工学部総務グループ(総務担当)
TEL:0172-39-5905 FAX:0172-39-5917 E-mail:total@hirosaki-u.ac.jp

COC+事業説明
オール青森で取り組む「地域創生人材」育成・定着事業について
弘前大学理事（企画担当）・副学長 吉澤 篤

基調講演
「自然エネルギーの現状と弘前大学への期待」
（一社）日本エネルギー学会会長
（公財）地球環境産業技術研究機構（RITE）
理事・研究所長 山地 憲治

講演Ⅰ

「青森県の新たなエネルギー産業振興戦略について」
青森県エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課 GM 澤頭 潤

講演Ⅱ

「弘前型スマートシティ構想」
弘前市都市環境部理事兼スマートシティ推進室長 鈴木 政孝

講演Ⅲ

「平川市地域新エネルギービジョン」
平川市経済部農林課 課長補佐 加藤 芳和

講演Ⅳ

「自然エネルギー学科の取り組みと地域貢献」
弘前大学理工学部自然エネルギー学科長（教授） 阿布 里提

【情報交換会】17:30～19:30 アートホテル弘前シティ3階エメラルド
会費5,000円 ※事前に申込みが必要です。
申込締切 平成28年10月14日（金）まで

【主催】弘前大学理工学研究科

【共催】青森COC+推進機構

【後援】平川市

【問合せ先】弘前大学理工学研究科総務グループ（総務担当）
TEL 0172-39-3503
FAX 0172-39-3513
E-mail jm3505@hirosaki-u.ac.jp

シンポジウム「裁判員裁判と被告人の更生」のお知らせ

裁判員経験者の声を聴くと、その多くが「被告人の更生への期待」を口にします。そして、裁判が終わってしばらくしても被告人がどうしているかを気にしている裁判員経験者が多くいます。一方で、刑事裁判において、「更生して欲しい」という思いを伝える場面は限られます。また、量刑を判断する際にも、被告人の更生を考慮することには限界があります。

このシンポジウムでは、裁判員裁判を通じて被告人の更生を考えたことの意味、そして、一市民として被告人の更生に関わることができるのかを、来場者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

1. 日時：2016年10月29日（土）14:30～18:00
2. 場所：弘前大学人文学部棟4階多目的ホール
3. 対象：本学教職員、学生、一般の方等どなたでも（参加無料）
※事前申し込みは不要です。

シンポジウム
裁判員裁判と被告人の更生
2016年10月29日（土）14:30-18:00
弘前大学人文学部棟4階多目的ホール（文京キャンパス内）

裁判員経験者の声を聴くと、その多くが「被告人の更生への期待」を口にします。そして、裁判が終わってしばらくしても被告人がどうしているかを気にしている裁判員経験者が多くいます。一方で、刑事裁判において、「更生して欲しい」という思いを伝える場面は限られます。また、量刑を判断する際にも、被告人の更生を考慮することには限界があります。このシンポジウムでは、裁判員裁判を通じて被告人の更生を考えたことの意味、そして、一市民として被告人の更生に関わることができるのかを、来場者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

【プログラム】（入場料、事前申込不要）

- 第1部
「裁判員裁判の可能性と課題」
平野 実（弘前大学人文学部）
- 第2部
「裁判員としてできること、市民としてできること」
野中 悠志（特定非営利活動法人マザーハウス理事）、出口 真美（裁判員経験者）
- 第3部
「パネルディスカッション」
○コーディネーター：橋 幸行（専修大学法学部）
○パネリスト：五十嵐 悠、出口 真美、裁判員経験者、保護観察官など

*本シンポジウムは2016年10月29日（土）14:30～18:00の日程で開催されます。

主催：弘前大学人文学部棟4階多目的ホール、人文学部、教育研究部
問い合わせ：弘前大学人文学部棟4階多目的ホール TEL: 0172-39-3503 E-mail: jm3505@hirosaki-u.ac.jp

4. 内 容 :

第1部 裁判員裁判の可能性と課題

平野 潔 (弘前大学人文社会科学部)

第2部 裁判員としてできること、市民としてできること

五十嵐 弘志 (特定非営利活動法人マザーハウス理事長)

田口 真義 (裁判員経験者)

第3部 パネルディスカッション

コーディネーター: 飯 考行 (専修大学法学部)

パネリスト: 五十嵐弘志、田口真義、裁判員経験者、保護観察官、学生など

5. 主 催 : 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター

弘前大学人文社会科学部・教育学部

問い合わせ先 : 弘前大学人文社会科学部 平野 潔

電 話 : 0172-39-3199

E-mail : k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

第10回弘大病院がん診療市民公開講座のお知らせ

弘前大学医学部附属病院が主催で、一般市民を対象に公開講座を開催いたします。

がんのリハビリテーション、婦人科がんについて、専門家がそれぞれの立場から市民の皆様にはわかりやすく講演いたします。講演後には質疑応答の時間を設けております。

期 日 : 平成28年12月4日 (日) 13:00~15:30

会 場 : 弘前市民会館 大会議室 (弘前市大字下白銀町1番地6)

内 容 : 弘前大学医学部附属病院の専門家による、悪性腫瘍についてそれぞれの立場から市民の皆様にはわかりやすく講演致します。講演後には質疑応答の時間を設けております。

プログラム

12:30 開場

13:00 開会のあいさつ 弘前大学医学部附属病院 病院長 福田 眞作

13:05 演題1 「知ってほしい!がんのリハビリテーション」 (50分)

講師 弘前大学医学部附属病院 リハビリテーション科科长 津田 英一

13:55 小休憩 (5分)

14:00 演題2 「婦人科がんの話」 (50分)

講師 弘前大学医学部附属病院 産科婦人科科长 横山 良仁

14:50 休憩 (10分)

15:00 質疑応答 (30分程度)

15:30 閉会のあいさつ 弘前大学医学部附属病院 腫瘍内科科長 佐藤 温

対 象：一般市民

入場料：無 料

主 催：弘前大学医学部附属病院

共 催：次世代がん治療推進専門家養成プラン

連絡先：弘前大学医学部附属病院 がん相談支援センター
電話 0172-39-5174

2016年度 第2回弘前大学機器分析センターセミナー開催のお知らせ（再掲）

弘前大学機器分析センターでは、走査型電子顕微鏡および透過型電子顕微鏡の基本的な原理とアプリケーションに関するセミナーを開催します。専門家にわかりやすく解説していただきますので皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日時： 2016年10月 5日（水）14：30～17：30
2. 場所： 弘前大学理工学部1号館 4階 8番講義室
3. 対象： 教職員，学生，一般の方
4. 入場： 無料
5. 内容：
 - i) 「TEMによる像観察と分析の基礎と最新技術」
日本電子（株）EM事業ユニット 参事 近藤 行人 氏
 - ii) 「SEMで何が分かるのか？ SEMの基礎知識と応用，極表面情報を捉える最新技術-」
日本電子（株）SM事業ユニット SMアプリケーション部 IT 山本 康晶 氏

<お問い合わせ>

弘前大学機器分析センター長 岡崎 雅明

電話：0172-39-3565 E-mail: mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

<お申し込み先>

弘前大学機器分析センター 事務局

電話：0172-39-3913 E-mail: kiki@hirosaki-u.ac.jp

※事前予約なしでの当日のご参加も可能ですが、準備の都合上、受講を希望する方の氏名，所属，電話番号を明記の上，電子メールによりお申し込みください。

「第16回青森糖質研究会」開催のお知らせ（再掲）

「青森糖質研究会」は、青森県の糖質科学研究の振興と教育の向上，さらに産業の発展に寄与することを目的として平成9年に発足し，産学官の研究者や技術者をはじめとする多くの人の交流・親睦を深める勉強会を開催するなど，諸活動を続けております。

平成28年度は「糖質資源の加工と機能性研究－豊かな食産業の発展に向けて－」をテーマに6

講演が行われます。

1. 日時：平成28年10月7日（金）13:00～17:55
（受付開始12:00～）

2. 会場：弘前大学文京キャンパス 大学会館 3階 大集会室
（〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 Tel: 0172-39-3113）

3. 対象：一般市民，弘前大学学生・大学院生・教職員，多数の参加をお待ちしております。

4. 講演：13:05～17:50

1. 新技術紹介「地域資源の商品化を支援する分析技術」

横澤 幸仁 氏（地方独立行政法人 青森県産業技術センター 弘前地域研究所）

2. 「サクネ鼻軟骨（氷頭）の加工と調理への応用」

三上 統生 氏（学校法人 弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部）

3. 「紫黒米へミセルロース加水分解物の免疫強化作用 ―基礎と応用―」

前田 浩明 氏（オリジン生化学研究所）

4. 「水溶性食物繊維ペクチンは腸管上皮細胞表面のヘパラン硫酸糖鎖構造変化を誘導する」

矢部 富雄 氏（岐阜大学 応用生物科学部）

5. 日本調理科学会奨励賞受賞記念

「米粉パンの製パン性向上と老化（硬化）遅延に関して」

伊藤 聖子 氏（静岡県立大学 食品栄養科学部）

6. 日本応用糖質科学会 技術開発賞受賞記念

「サクネ鼻軟骨由来熱水抽出プロテオグリカンの素材化および日焼け抑制効果を有した美容食品の開発」

後藤 昌史 氏（サンスターグループ ヘルス&ビューティーカンパニー）

7. 参加費： 無料（交流会は 一般：3,000円，学生：1,000円）

8. 主催：青森糖質研究会（会長 加藤 陽治）

共催：ひろさき産学官連携フォーラム，日本応用糖質科学会東北支部

後援：（公財）水谷糖質科学振興財団

9. 申込方法：下記お問い合わせ先へお申し込みください。＊当日参加も可

10. URL：<http://www.med.hirosaki-u.ac.jp/~biochel/aotouken/aotouken.htm>

※研究会終了後（18:10～20:00），弘前大学生協 レストラン・スクーラム（大学会館2階）にて交流会を行います。当日参加も受け付けております。

お問い合わせ先：青森糖質研究会事務局

弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター

糖鎖工学講座内 担当：柿崎 育子

電話：0172-39-5542

E-mail：kaki@hirosaki-u.ac.jp

糖質資源の加工と機能性研究
-豊かな食産業の発展に向けて-
平成28年10月7日 金
13:00~17:55 (受付開始 12:00~)
会場：弘前大学 文京キャンパス大学会館 3階 大集会室
参加費：無料
対象：一般市民、弘前大学学生・大学院生・教職員、多数の参加をお待ちしております！

講演1 13:05~13:50 「地域資源の商品化を支援する分析技術」
講師 幸仁氏 (地方独立行政法人 青森県産業技術センター 弘前地域研究所)

講演2 13:50~14:35 「サクネ鼻軟骨(氷頭)の加工と調理への応用」
三上 統生氏 (学校法人 弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部)

講演3 14:35~15:20 「紫黒米へミセルロース加水分解物の免疫強化作用 ―基礎と応用―」
前田 浩明氏 (オリジン生化学研究所)

講演4 15:35~16:20 「水溶性食物繊維ペクチンは腸管上皮細胞表面のヘパラン硫酸糖鎖構造変化を誘導する」
矢部 富雄氏 (岐阜大学 応用生物科学部)

日本調理科学会奨励賞受賞記念 「米粉パンの製パン性向上と老化(硬化)遅延に関して」
伊藤 聖子氏 (静岡県立大学 食品栄養科学部)

日本応用糖質科学会 技術開発賞受賞記念 「サクネ鼻軟骨由来熱水抽出プロテオグリカンの素材化および日焼け抑制効果を有した美容食品の開発」
後藤 昌史氏 (サンスターグループ ヘルス&ビューティーカンパニー)

交流会のご案内
日時 18:10~20:00
会場 弘前大学生協 レストラン・スクーラム
参加費 当日参加も受け付けております
主催：青森糖質研究会 会長 加藤 陽治
共催：ひろさき産学官連携フォーラム、日本応用糖質科学会東北支部 後援：（公財）水谷糖質科学振興財団
事務局 弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター 糖鎖工学講座内 担当：柿崎 育子
電話：0172-39-5542 FAX: 0172-39-5016 E-mail: kaki@hirosaki-u.ac.jp

保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会主催
 第1回放射線看護セミナー
 「あなたも基礎から学んでみませんか！
 看護師に必要な放射線の基礎」開催のお知らせ（再掲）

本研究科博士前期課程では、平成27年4月より「放射線看護高度看護実践コース」を開設し、放射線や放射線防護に関する専門的知識を基盤とし、画像診断や核医学診療、IVR診療、放射線治療、さらには被ばく医療に関して高度な看護実践ができる人材育成を目指し教育を行っております。また、放射線看護に関する様々な教育支援も行っております。

これまでも平成25年度から年1回のセミナーを開催して参りましたが、このたび新たな組織で放射線看護セミナーを開催することにいたしました。

第1回目は放射線看護に携わる看護師のため、放射線の基礎を分かりやすく解説するとともに、放射線診療における被ばく管理について理解を深めることを目的としています。



1. 日 時： 平成28年10月8日（土） 13時50分～16時25分（質疑応答を含む）
2. 場 所： 東京工業大学キャンパスイノベーションセンター（CIC東京）1階 国際会議室（東京都港区芝浦3-3-6）
3. テーマ： 「あなたも基礎から学んでみませんか！ 看護師に必要な放射線の基礎」
4. 対 象： 放射線看護に興味・関心のある医療職者（先着80名程度）
 ※申込先着順で定員に達し次第、申し込み受付終了とさせていただきます。
5. プログラム：

13:50～13:55	開会の挨拶
13:55～14:55	教育講演1 ● 明日から役立つ「放射線・放射線防護の基礎」 弘前大学大学院保健学研究科 助教 小山内 暢 先生
14:55～15:05	休憩
15:05～16:05	教育講演2 ● 「放射線過敏症」について考える：放射線を正しく恐れるために 埼玉医科大学医学部放射線科 教授 田中 淳司 先生
16:05～16:20	放射線看護高度看護実践コースの教育について 弘前大学大学院保健学研究科 教授 野戸 結花 先生
16:10～16:20	閉会の挨拶
6. 参加費： 無料
7. 申し込み方法： Eメールによる事前申し込みとなります。
 ●下記URLから申し込み手続きを行ってください。
 高度実践被ばく医療人材育成プロジェクト <http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku/>
8. 申し込み締切： 9月30日（金）
9. 主 催： 弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会
10. お問い合わせ先： 弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当：桑田，中野）
 電話：0172-39-5518 E-mail：hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学白神研究会
秋の観察会「秋のニツ森と津軽西海岸」開催のお知らせ（再掲）

▽と き：10月9日（日）午前8時～10月10日（月）午後5時

▽コ ー ス：ニツ森（標高1086m，秋田県山本郡藤里町）登山～深浦町弘前大学深浦ハウス宿泊～津軽西海岸 大間越～行合崎（青森県深浦町）

▽集 合：8時弘前大学正門集合です（車のない方はお申し出下さい）。

▽参加人数：15名

▽対 象：小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）

▽服装・装備：服装はハイキング用で十分です。手袋、帽子があるといいです。雨具は必ずお持ち下さい。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。履き物は、トレッキングシューズ、ハイキングシューズあるいは長靴がいいでしょう。虫除け、かゆみ止めをお持ち下さい。一日目のお弁当、飲み物も適宜、宿泊用具。

▽参加費用：1人2000円（テキスト・傷害保険代金）*会員の方は1000円：二日分

※この他に宿泊代¥2000/一泊および食費¥1000/一泊程度の実費がかかります。

▽主 催：弘前大学白神研究会

▽問い合わせ

弘前大学農学生命科学部 白神研究会事務局・本多 Tel/Fax 0172-39-3812

E-mail: honda@hirosaki-u.ac.jp

▽申 込：弘前大学白神自然環境研究所

(山岸Tel/Fax 0172-39-3706)

E-mail: hyama@hirosaki-u.ac.jp

▽締 切 日：最終申込日は10月5日（水）ですが、定員になり次第締め切ります。

2016年 弘前大学白神研究会 秋の観察会

秋のニツ森と津軽西海岸

▽と き 10月9日（日）午前8時～10月10日（月）午後5時
▽コース ニツ森（標高1086m，秋田県山本郡藤里町）登山～深浦町弘前大学深浦ハウス宿泊～津軽西海岸 大間越～行合崎（青森県深浦町）
▽集 合 8時弘前大学正門集合です（車のない方はお申し出下さい）。
▽参加人数 15名
▽対 象 小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）
▽服装・装備 服装はハイキング用で十分です。手袋、帽子があるといいです。雨具は必ずお持ち下さい。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。履き物は、トレッキングシューズ、ハイキングシューズあるいは長靴がいいでしょう。虫除け、かゆみ止めをお持ち下さい。一日目のお弁当、飲み物も適宜、宿泊用具。
▽参加費用 1人2000円（テキスト・傷害保険代金）*会員の方は1000円：二日分
※この他に宿泊代¥2000/一泊および食費¥1000/一泊程度の実費がかかります。
▽主 催 弘前大学白神研究会
▽問い合わせ 弘前大学農学生命科学部 白神研究会事務局・本多 Tel/Fax 0172-39-3812
E-mail: honda@hirosaki-u.ac.jp
▽申 込 弘前大学白神自然環境研究所（山岸Tel/Fax 0172-39-3706）
E-mail: hyama@hirosaki-u.ac.jp
▽締切日 最終申込日は10月5日（水）ですが、定員になり次第締め切ります。



弘前大学白神研究会

平成28年度第4回弘前大学起業家塾の開催のお知らせ（再掲）

このたび、弘前大学研究・イノベーション推進機構では、レンタルラボ等のインフラを活用し、学生や研究者を対象に、実際の起業家等による講演及びワークショップを中心とした起業家育成プログラムを実施し、起業への意識醸成を図り、起業（VB）の促進、研究シーズ等を活用した起業家の育成及びイノベーションの創出を目指す弘前大学起業家塾（全6回予定）を下記の内容にて開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催期間：平成28年10月13日（木）

開催時間：18:00～20:00

会 場：弘前大学総合教育棟 2階 大会議室

参加費：無料

ワークショップ：

「マーケティングの本質を実感するワークショップ」
四元マーケティングデザイン研究室
代表 四元 正弘 氏

弘前大学研究・イノベーション推進機構HP

<https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/kigyoukajyuku>

※参加を希望される方は、所属・役職・氏名を記入の上、下記メールアドレスへご連絡ください。

問い合わせ先：弘前大学研究推進部研究推進課 担当：山本
TEL：0172-39-3912
FAX：0172-39-3919
E-mail：sangaku@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学 総合教育棟 大会議室
4階 弘前大学
起業家塾
2016年 10月13日(木) 18:00-20:00
会場 弘前大学総合教育棟2階 大会議室
https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/kigyoukajyuku

「マーケティングの本質を実感するワークショップ」
＜講師＞
四元マーケティングデザイン研究室 代表 四元 正弘 氏
＜講師プロフィール＞
1984年東京大学工学部卒業。サントリー（株）を経て、1987年に電通に転職。電通総研・研究主査としてメディアビジネス分析や消費者心理分析、コンサルティング業務に従事。2013年に電通を退職し、個人事務所を設立。
また同年10月から21あおもり産業総合支援センターにてプロネオグリカンのマーケティング・サポートに従事。
専門領域は、消費者心理・動向分析、地域ブランド、「デジタルバイド」など著書多数。

主催：弘前大学研究・イノベーション推進機構
共催：四元マーケティングデザイン研究室
協賛：弘前大学総合教育棟 大会議室
弘前大学法人弘前大学研究・イノベーション推進機構
〒030-8585 弘前市南一条 弘前大学総合教育棟2階 大会議室
TEL: 0172-39-3912 sangaku@hirosaki-u.ac.jp

第18回家庭でできる看護ケア教室開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院看護部主催で、市民の方を対象に第18回家庭でできる看護ケア教室を開催します。

毎年テーマを替えて開催しており、今回のテーマは、「今すぐできる脳卒中予防！～まずは血圧測定からはじめよう～」です。

入院とならないよう、血圧について一緒に学んでみませんか！
たくさんの方のご参加をお待ちいたしております。

1. 日 時：平成28年10月28日（金）
13:30～15:30
2. 場 所：弘前大学医学部附属病院 看護部研修室
3. 対 象：市民の方
4. 参加費：無料
5. 申込期間：平成28年10月3日（月）～10月24日（月）
平日 8:30～17:00
6. 申込先：弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター
TEL 0172-39-5337 担当：木村 淑子

弘前大学資料館企画展示について（再掲）

弘前大学資料館では第12回企画展として「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」10月29日（土）まで開催いたします。

弘前大学の考古学研究の歴史は昭和33（1958）年からもうすぐ60年の節目を迎えます。

これを機に、弘前大学の考古学が地域に果たしてきた役割を研究者内外に伝えていくため、旧制弘前高等学校時代からの関連貴重資料をふくめた企画展を開催いたします。これまでの弘前大学の考古学研究を振り返りつつ、研究者だけではなく、一般の方やこれからを担う世代にも、弘前大学における考古学研究を知って頂く機会としたいと考えております
みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第12回企画展

「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」

会 期：平成28年8月1日(月)～平成28年10月29日(土)
(日・祝・休日は休館)

※10月16日(日)、10月23日(日)は特別開館いたします

時 間：10:00～16:00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

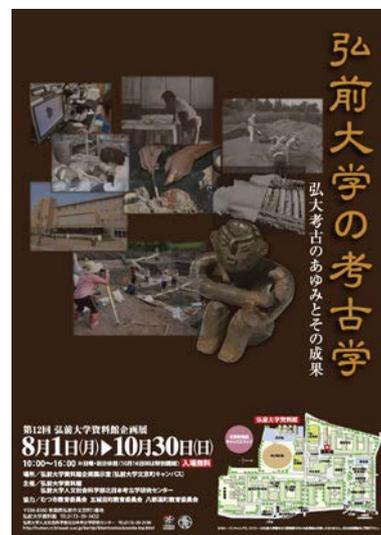
・弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail: jm3432@hirosaki-u.ac.jp

・弘前大学人文社会科学部文化財論 関根達人

電話 0172-39-3221 E-mail: sekine@hirosaki-u.ac.jp

※ポスターでは会期を平成28年10月30日(日)としておりますが、正しくは上述のとおり平成28年10月29日(土)までですのでご注意ください。



学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

理工学部機械科学科 編

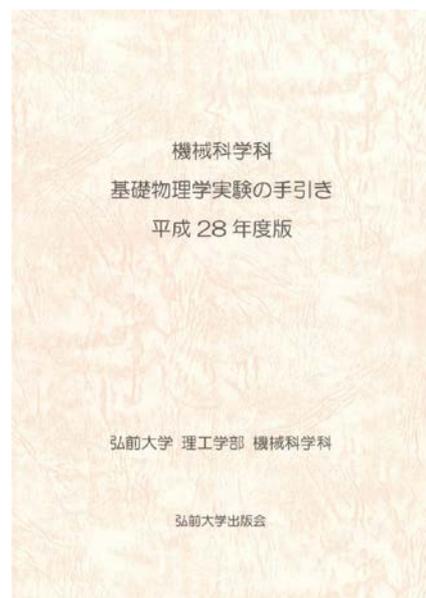
「機械科学科 基礎物理学実験の手引き (平成28年度版)」

(A4判、52頁、定価864円) (本体800円+税【8%】) を出版しました

～紹介文～

本書は、弘前大学理工学部機械科学科で開講されている基礎物理学実験の実験指導書である。自然科学や科学技術が高度に発達した現代社会において、科学技術者に求められる知識と能力はますます多様化しているなかで、科学技術者を目指す学生に求められるのは確かな基礎学力の習得である。物理学は自然科学の中でもっとも基礎的な学問であり、大学で理工学を学ぶ学生は物理学を十分理解しておくことが重要である。本書は、力学、熱学、電磁気学に関する物理学実験の基礎を、実習を通して学習するための資料を提供する。

受講の方は大学生協でお買い求め下さい。



国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

H・O・T Managers掲載「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

最新号「国立大学第41号」

<http://www.janu.jp/report/koho/41gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029